

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年7月14日 (2011.7.14)

【公開番号】特開2009-288323(P2009-288323A)

【公開日】平成21年12月10日 (2009.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-049

【出願番号】特願2008-138247(P2008-138247)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/08 (2006.01)

G 0 3 G 21/18 (2006.01)

G 0 3 G 15/02 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/08 5 0 7 Z

G 0 3 G 15/00 5 5 6

G 0 3 G 15/02 1 0 1

G 0 3 G 21/00 3 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月27日 (2011.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子写真感光体を有する第 1 ユニットと、

前記電子写真感光体に形成された静電潜像を現像剤を用いて現像するために前記電子写真感光体に接触する現像ローラを有し、揺動軸を中心として前記第 1 ユニットに対し揺動可能な第 2 ユニットと、

前記電子写真感光体に前記現像ローラを接触させるために、前記第 1 ユニットと前記第 2 ユニットとの間に付勢力を作用させる付勢部材と、

前記現像ローラを前記電子写真感光体から離間した状態で保持する現像離間保持部材と、

前記第 1 ユニット又は前記第 2 ユニットの少なくとも一方に取り外し可能に装着された保護カバーであって、前記電子写真感光体を保護する保護部と、前記電子写真感光体と前記現像ローラが接触するのを防止するために前記第 1 ユニットと前記第 2 ユニットとの隙間に挿入され、且つ、前記現像離間保持部材による現像離間保持状態で前記第 1 ユニット及び前記第 2 ユニットに当接しない突起部と、を有する保護カバーと、を有することを特徴とするプロセスカートリッジ。

【請求項 2】

前記第 1 ユニット又は前記第 2 ユニットの少なくとも一方に前記保護カバーが装着された状態において、前記突起部は、前記現像離間保持部材よりも、前記隙間に近いことを特徴とする請求項 1 に記載のプロセスカートリッジ。

【請求項 3】

前記揺動軸を中心とすると、前記突起部は、前記隙間側に位置しており、

前記現像離間保持部材は、前記隙間側とは反対側に位置していることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のプロセスカートリッジ。

## 【請求項 4】

前記第 1 ユニット又は前記第 2 ユニットの少なくとも一方に前記保護カバーが装着された状態において、前記突起部の少なくとも一部は、前記電子写真感光体と前記現像ローラとの間に位置することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のプロセカートリッジ。

## 【請求項 5】

帯電ローラと、

前記帯電ローラと前記電子写真感光体とを離間させた帯電離間状態を保持するために前記第 1 ユニットまたは前記第 2 ユニットの一方に設けられた保持部に係止され、前記第 1 ユニットまたは前記第 2 ユニットの他方が揺動した際に、前記帯電離間状態を解除する方向に作用される帯電離間保持部材と、

を有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のプロセカートリッジ。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

上記課題を達成するための本発明の代表的な構成は、

電子写真感光体を有する第 1 ユニットと、

前記電子写真感光体に形成された静電潜像を現像剤を用いて現像するために前記電子写真感光体に接触する現像ローラを有し、揺動軸を中心として前記第 1 ユニットに対し揺動可能な第 2 ユニットと、

前記電子写真感光体に前記現像ローラを接触させるために、前記第 1 ユニットと前記第 2 ユニットとの間に付勢力を作用させる付勢部材と、

前記現像ローラを前記電子写真感光体から離間した状態で保持する現像離間保持部材と

、

前記第 1 ユニット又は前記第 2 ユニットの少なくとも一方に取り外し可能に装着された保護カバーであって、前記電子写真感光体を保護する保護部と、前記電子写真感光体と前記現像ローラが接触するのを防止するために前記第 1 ユニットと前記第 2 ユニットとの隙間に挿入され、且つ、前記現像離間保持部材による現像離間保持状態で前記第 1 ユニット及び前記第 2 ユニットに当接しない突起部と、を有する保護カバーと、  
を有することを特徴とするプロセカートリッジである。